

褒章の受章

おめでとうございませす

紺綬褒章が内閣府から発表されました。受章の榮譽を受けられた方を紹介します。



紺綬褒章
根本 守さん
現 株式会社ダイワ
代表取締役

(78歳・本木地区)

根本さんは、旧大和村時代から、利益は地元に戻すなどの志のもと、福祉や教育

分野の発展のために、複数回に渡り、多額の寄付を行ってきました。また昨年には、市の教育振興に役立ててほしいと、500万円の寄付をされました。

同氏は、「受章の喜びをしみじみと感じております。このような榮譽を賜りましたのは、多くの皆様のご支援とご指導の賜と感謝しております。今後スポーツ芸術文化の振興や青少年の健全育成に力を入れ、地域に貢献してまいります」と受賞の喜びを話していました。

重要伝統的建造物群保存地区

全国大会開催決定

平成29年5月24日(水)〜26日(金)

全国の伝建地区住民が

桜川市にやってくる!

現在、国の重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)は112地区を数えます。伝建地区を持つ市町村が交代で大会を開いています。来年は桜川市が会場となります。

日程は、5月24日(水)から26日(金)に決まりました。詳細はこれから住民の方々と中心とした実行委員会を通じて話し合っていきますので、決まり次第、内容をお知らせします。

300人規模の大会ですが、市民の皆さまのご協力をいただき、全国で町並み保存に取り組まれている住民の方々をお迎えしたいと思えます。

町並みを美しく

重伝建地区のシンボリック建造物である旧真壁郵便局(昭和2年建築)の北側にエアコンの室外機があることはご存

知でしょうか。



景観に配慮前のエアコンの室外機

全国には、今井町(奈良県橿原市)や飛驒高山(岐阜県高山市)をはじめとするたくさんの歴史的な町並みが現存しています。

このような地区では、公共施設だけでなく各住宅でもエアコンの室外機などの建築設備が町並み景観を阻害しないように工夫し、町並みの魅力を上させる努力をしています。

今回は、小山工業高等専門学校(よこすか)の横内研究室の皆さんにご協力いただき、旧真壁郵便局の室外機が町並み景観を阻害しないための仕掛け(目隠し)をつくりました。

お近くを通る際は、ぜひ立

ち寄ってご覧ください。



目隠しをして景観に配慮した仕掛け

重伝建地区や登録有形文化財など、町並み景観の保存にかかる事業は、都市整備課が担当しています。

※重伝建地区では、全ての土地・建物に規制がかかっています。地区内で現状と景観が変わるような行為を行う場合には、事前に都市整備課までご相談ください。



横内研究室の皆さん

■問合先／都市整備課 都市政策G (☎58-5111・75-3111代表内線1165)